

令和6年3月11日
地域教育課

江東区放課後こどもプラン（案）【R6.4～R11.3（後期）】について

1 策定経過

令和5年5月16日に放課後こどもプラン検討委員会を設置し、放課後こどもプラン後期計画策定PTから課題等の報告を受け、放課後こどもプラン推進委員会で意見を聴取し、11月に素案を取りまとめた。

令和5年12月11日～令和6年1月5日に素案に関するパブリックコメントを実施するとともに、1月24日に開催した第4回放課後こどもプラン検討委員会および1月30日に開催した第4回放課後こどもプラン推進委員会を経て、別添の通り最終案を取りまとめた。

2 パブリックコメントについて

(1) パブリックコメント実施概要

- ・ 期間 : 令和5年12月11日(月) ～ 令和6年1月5日(金)
- ・ 縦覧資料 : 江東区放課後こどもプラン（素案）【R6.4～R11.3（後期）】
- ・ 意見方法 : 郵送、FAX、区ホームページ
- ・ 意見者数 : 80名（無記名・氏名不詳を含む）
- ・ 意見数 : 142件（無記名・氏名不詳を含む）

(2) 主な意見と区の考え

	ご意見要旨	件数	区の考え
6 取組方針			
方針1	A登録とB登録を同一空間で行う「一体化」ではなく、「一体型・連携型」として推進してほしい。	3	一体型・連携型事業の推進を図ってまいります。
方針2	学校外きつずクラブの拡充や、積極的な利用を促進してほしい。	3	学校外きつずクラブの必要性を鑑み、利用の促進やあり方について検討してまいります。

	ご意見要旨	件数	区の考え
6 取組方針			
方針 3	希望者は全員 B 登録を利用できるようにしてほしい。	4	学校の増改築に合わせた必要面積の確保に向けた調整や、近隣の学校外きつずクラブへの利用を促進するほか、NPO 等の私立学童クラブの活用を視野に入れ、保留児童の解消を図ってまいります。
	きつずクラブ育成室以外も活用し、スペースを確保してほしい。	3	B 登録は専用の育成室での育成となりますので、学校と協議調整していくとともに、専用の育成室の確保が困難な場合は、現在も実施している放課後の空き教室のタイムシェアなどで、引き続き対応してまいります。
	保留児童がいなくなるまでは、保留児童対策を継続してほしい。	2	保留児童解消に向けて、保留児童対策を継続してまいります。
	民間学童に補助を出し、新たな学童クラブを開設してほしい。	2	NPO 法人又は父母会が設立する私立学童クラブに対して補助を行うなどの活用を視野に入れ検討してまいります。営利を目的とする民間学童クラブへの補助は現在のところ考えておりません。
方針 5	学校の施設全体を柔軟に活用し、スペースを確保してほしい。	2	各学校の収容対策状況、施設管理に関する意向等を踏まえつつ、学校内施設の活用について協議調整を進めてまいります。

	ご意見要旨	件数	区の考え
方針 9	連絡帳の電子化等、ICT 化を推進し、効率的な運営をしてほしい。	2	ICT を活用し、効率的な運営方法について検討を進めてまいります。
	指導員の処遇改善・増員・質の向上等に努めてほしい。	18	ICT の活用等、業務の効率化を図り、働きやすい職場環境づくりを目指してまいります。また各職員においては各種研修等を通じて、質の向上を図ってまいります。
7 プランの推進にあたって			
7.2 プログラムの視点	習い事のように英語や音楽等のプログラムを増やしてほしい。	2	児童・保護者、双方の意向も踏まえつつ、「知・徳・体」のバランスが取れたプログラム等の実施を推進してまいります。
その他の意見			
	4 年生以上も B 登録を利用できるようにしてほしい。	5	現在、保育の必要性が高い低学年の保留児童が発生していることから、低学年の保留児童対策を優先してまいります。
	長期休暇中のお弁当を導入してほしい。	4	保護者主体で長期休暇中の宅配弁当を導入することを可能としており、すでに複数のクラブで導入しております。区では宅配弁当導入のフローチャートを示すなどし、保護者主体での宅配弁当導入を支援してまいります。
	必要な児童にはおやつだけでなく夕食も食べさせてほしい。	2	おやつの提供は B 登録で行っておりますが、夕食の提供は考えておりません。